

タブレット用プロンプターキット

TP-300-BR2



取扱説明書

datavideo
JAPAN

目次

<u>サポート窓口</u>	1
<u>内容物</u>	2
<u>概要 / 特長</u>	3
<u>完成例</u>	4
<u>組立方法</u>	
カメラレンズの前に据付時	5
カメラの露出と 60/40 ガラス	8
カメラレンズの下に据付時	9
<u>アプリケーションソフトウェアをダウンロードする (App StoreSM・Google Play Store)</u>	11
<u>アプリケーションソフト dv Prompter の設定</u>	12
ディスプレイ設定 (Display Settings)	12
プロンプター設定 (Promptings Settings)	12
スクロール開始時間設定 (Start Settings)	13
リモート設定 (Remote Settings)	13
ビルドバージョン	13
<u>タブレットの設定</u>	13
<u>原稿を入力する</u>	13
<u>リモコンの操作方法</u>	14
『WR-500』 Bluetooth™ワイヤレス・ワイヤード兼用リモコンを使用する	14
『WR-500』 ワイヤードモード(有線)で使用	15
『WR-500』 ワイヤレスモード(Bluetooth™)で使用	15
<u>60/40 ガラスを清掃する</u>	16
<u>仕様</u>	17

サポート窓口

datavideo JAPAN

株式会社 M&Inext datavideo 事業部

〒231-0028 神奈川県横浜市中区翁町 2-7-10 関内フレックスビル 210

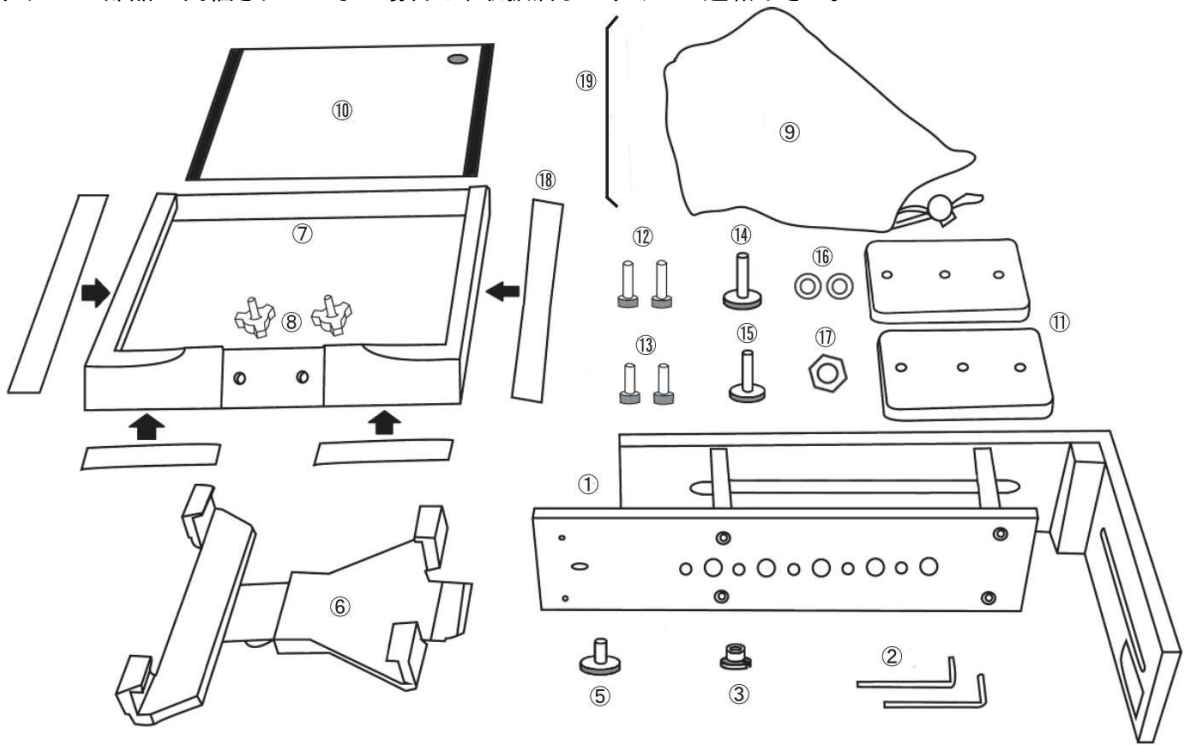
TEL:045-415-0203 FAX:045-415-0255

MAIL: service@datavideo.jp URL: <http://www.datavideo.jp/>

内容物

製品には下記の部品が含まれます。

いずれかの部品が同梱されていない場合は、取扱店まですぐにご連絡下さい。



番号	商品	数量
①	プロンプターフレーム金具(三脚用)	1
②	六角レンチ(3mm、2.5mm)	2
③	3/8 インチ→1/4 インチ変換アダプタねじ	1
⑤	タブレットアジャストホルダー用インチねじ	1
⑥	タブレットアジャストホルダー	1
⑦	ガラスフレーム	1
⑧	ガラスフレーム用ミリねじ	2
⑨	プロンプターフード(布製)	1
⑩	60/40 ガラス	1
⑪	ライザーブロック	2
⑫	六角穴付ボルト(長)	2
⑬	六角穴付ボルト(短)	2
⑭	カメラ取付用ねじ(長)	1
⑮	カメラ取付用ねじ(短)	1
⑯	ワッシャー ステンレスワッシャー×1 ナイロンワッシャー×1	2
⑰	ナット	1
⑱	マジックテープ	1
⑲	フードサポートワイヤ	1
⑳	iPad®、Android™ タブレットフード(布製)	2
-	カメラ取付用ねじ(中)	1
-	タブレット側フード(布製)	1
-	取扱説明書	1
-	専用リモコン(WR500)	1

TP-300-BR2 キットのタブレット用のリモコンは下記の物が同梱されています。

『WR-500』Bluetooth™ ワイヤレス・ワイヤード兼用リモコン(iPad®、Android™ タブレット 共用)
ワイヤード用ケーブル 3m、首掛け用ストラップ

概要

TP-300-BR2 モバイルプロンプターキットは iPad®(別売)、Android™ タブレット(別売)を安価で有効なプロンプターに変えることができます。

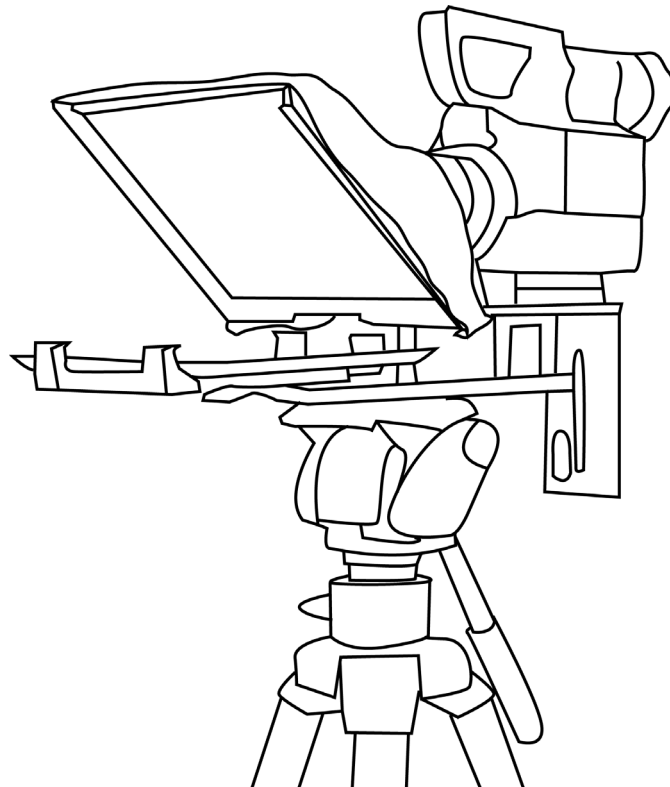
屋外、スタジオのどちらでも利用できます。準備しておいた原稿やキューシートをメールやテキストデータからアプリケーションソフトウェア(dv prompter)に読み込み、あらかじめ設定しておいた速度でスクロールさせることができます。また、被写体が付属のリモコンで表示するタイミングを制御することにより、より自然に話すことができます。読みやすいフォントや文字色、フォントサイズが数種類用意されているので、カメラから離れていても快適に読むことができます。

特長

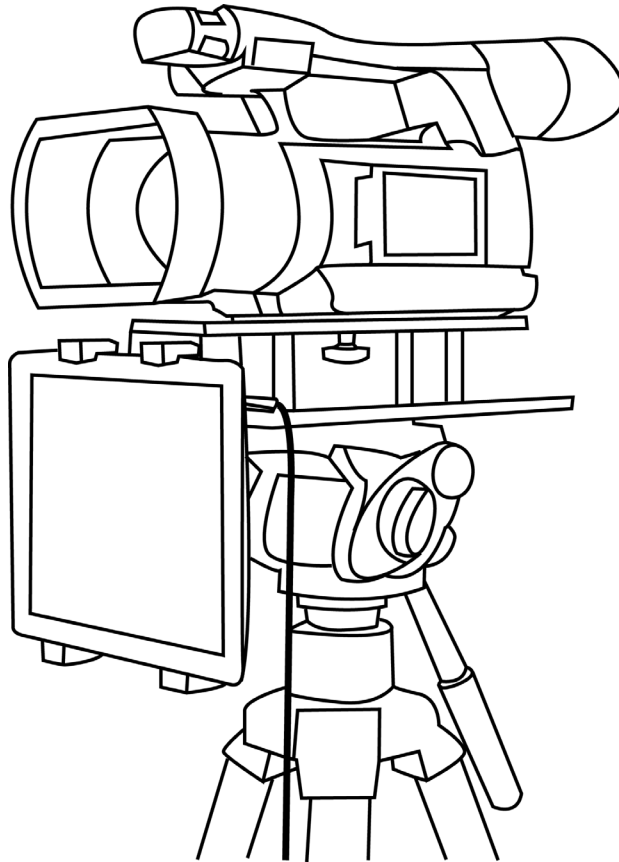
- 簡素なソフトウェアと付属のリモコンにより、低予算でもプロの仕事を実現できます。
- 特殊な 60/40 ガラスを採用することにより、司会者はカメラを見ながら原稿を読むことができます。
- TP-300-BR2 は、一般的な三脚の雲台であれば、どんなものにも取付け可能です。
- カメラの前、またはレンズの下にタブレットは据付けることができ、原稿を表示させることができます。
- 多種多様なカメラのために適応するように、プロンプターフードの留めひもは調整可能です。
- 特殊な道具は必要なく、簡単に組立てることが可能です。
- 調整可能なタブレットアジャストホルダーはタブレットを簡単に据付けることができます。
- 付属のリモコンを操作で、一人で撮影することが可能です。

完成例

カメラレンズの前に据付時(P4 参照)

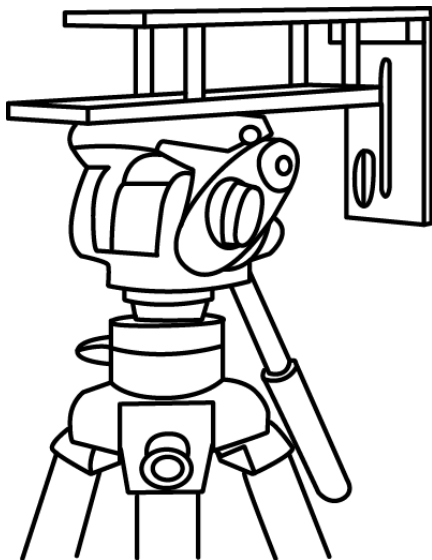


カメラレンズの下に据付時 (P9 参照)

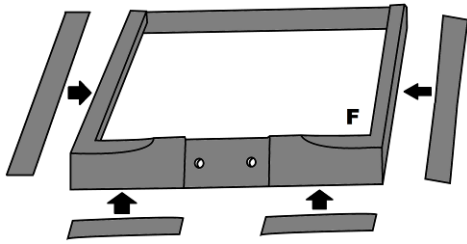


組立方法

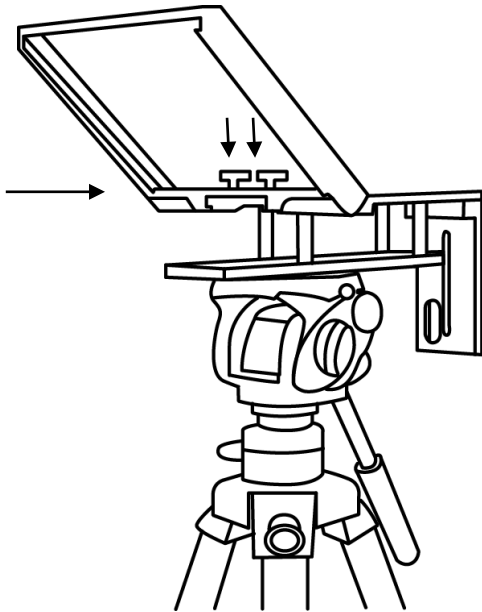
カメラレンズの前に据付時



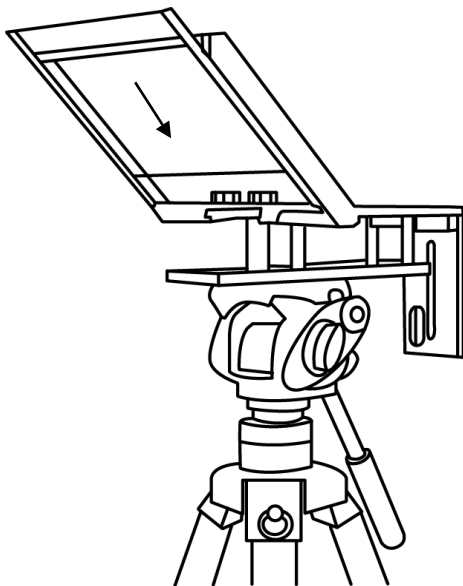
1. プロンプターフレーム金具の底部にあるねじ穴に、お手持ちの三脚アダプタを据付け、ねじを締めます。三脚の雲台の上にプロンプターフレーム金具を上にして、三脚アダプタを差込み固定します。必要に応じて 3/8 インチ→1/4 インチ変換アダプタねじをお使い下さい。



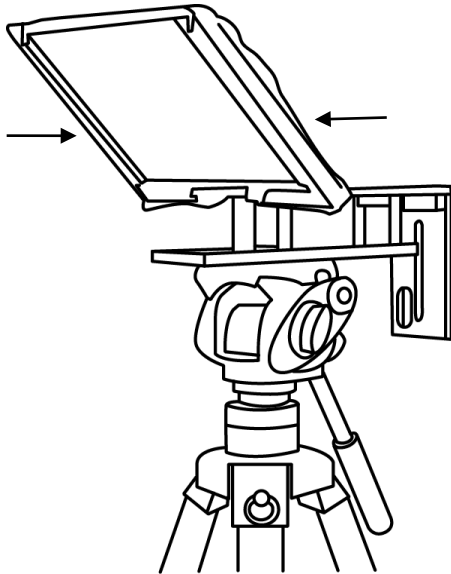
2. 付属のマジックテープをあらかじめガラスフレームエッジの左右と下側に貼り付けてください。貼り付ける際はフレームに真っ直ぐ貼るように注意してください。



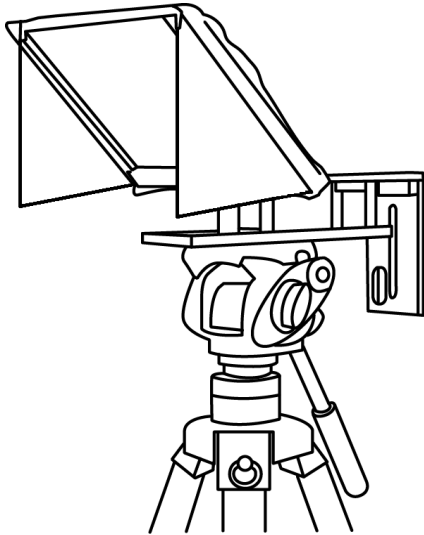
3. プロンプターフレーム金具にガラスフレームをスライドさせ差し込み、2本のガラスフレーム用ミリねじで固定します。



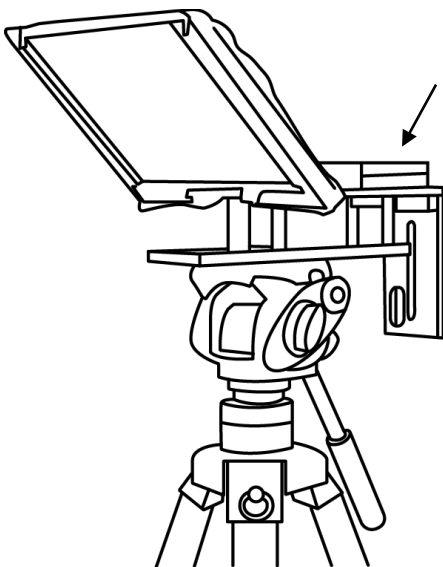
4. 60/40 ガラスをガラスフレームの溝に沿って滑らせます。緑色のシールが向かって右上の角にくるように取付けます。赤いシールはカメラのレンズ側に向けます。



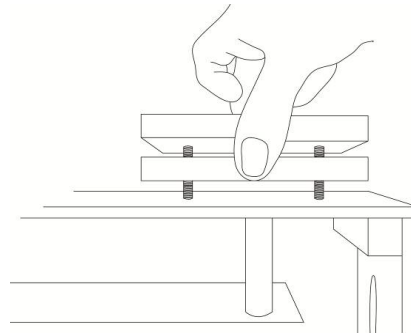
5. カメラレンズを覆うプロンプターフードをガラスフレームに、マジックテープで固定します。

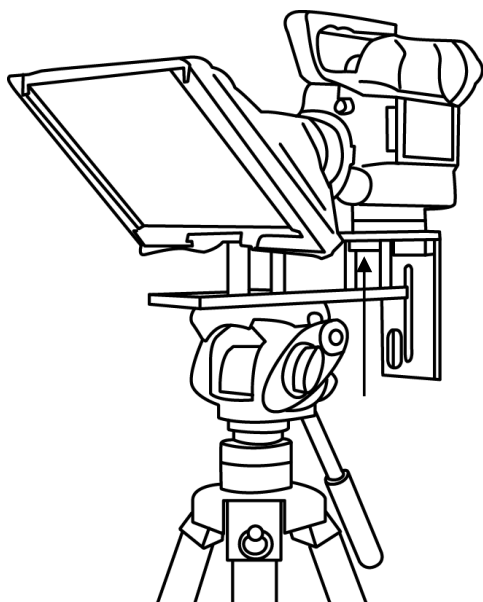


6. 直射日光が 60/40 ガラスまたはタブレットに反射することを防ぐため、サイドのフードを取付けます。プロテクターフードとガラスフレームの間に、マジックテープで固定します。



7. カメラのレンズの位置を確認し、ライザーブロックが必要かをめます。ライザーブロックを使用する場合は、六角穴付ボルトをブロックにねじ込みます。真ん中の穴は使用しないでください。ブロックを裏返すと、ねじは下側に突出します。プロンプターフレーム金具の上部の長い溝に入れます。

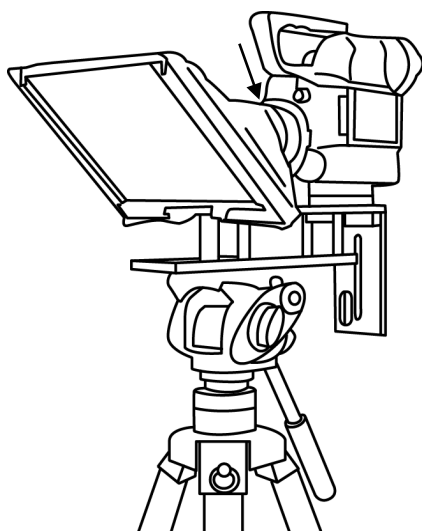




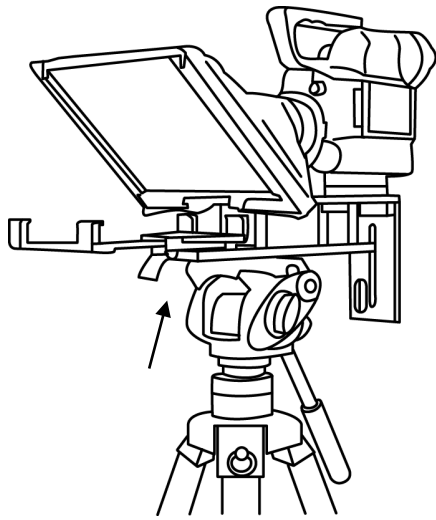
8. カメラ取付用ねじをプロンプターフレーム金具の溝の下からライザーブロックの真ん中の穴を通してカメラの底部に合わせます。カメラをライザーブロックとプロンプターフレーム金具に固定します。



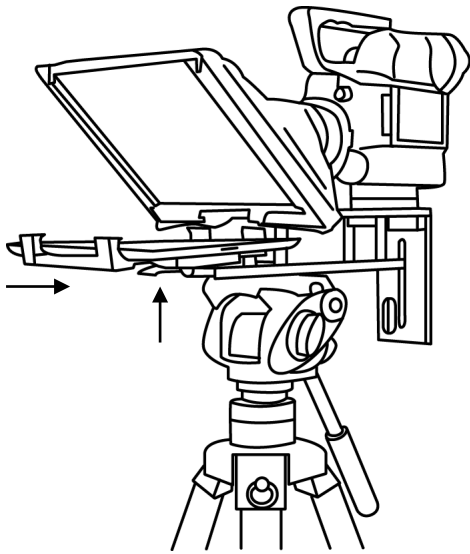
9. フードサポートワイヤをガラスフレームの穴に差し込みフードがレンズの視界を妨げないようにします。



10. プロンプターフードの開閉用の紐を引っ張りカメラのレンズのまわりにプロンプターフードを固定します。プロンプターフードでカメラ側からの光を遮断します。



11. タブレットアジャストホルダーねじで
タブレットアジャストホルダーを
プロンプターフレーム金具に固定します。



12. お手持ちのタブレットの電源をオンにして、あらかじめ
dv prompter app をインストールし、アプリを起動してお
いて下さい。(詳しくは P11 を参照してください)
13. 設定されたタブレットをタブレットアジャストホルダー
に取付け、ホルダーのサイズを調整し、タブレットをし
っかり固定できる位置でロックしてください。
ロックレバーはタブレットアジャストホルダーの裏面に
あります

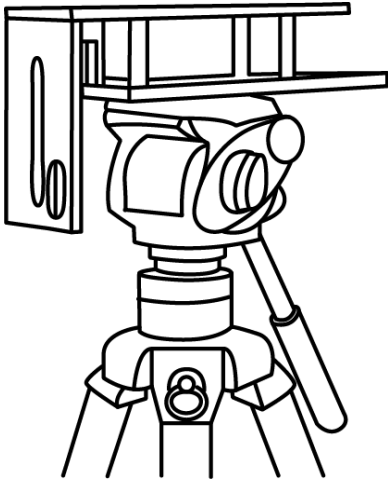
(補足 1) リモコンの操作は付属するリモコンタイプに合わせた設定を選択してください。
(詳しくは P14 を参照してください)

(補足 2) 必要に応じてプロンプターの設定や、カメラの露光時間を調節してください。

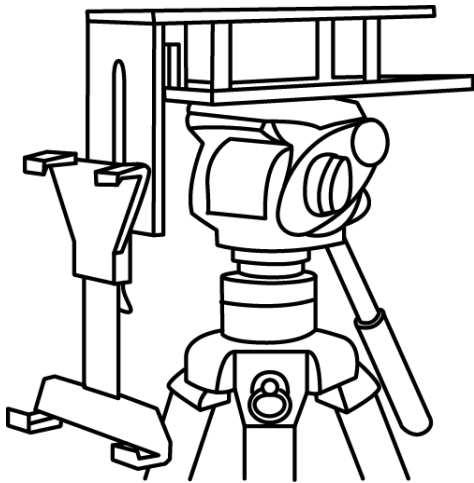
カメラの露出と 60/40 ガラス

カメラを組立てた後、レンズの前の 60/40 ガラスを付けたまま、カメラの設定やホワイト・バランスを調整します。60/40 ガラスには、ND(減光)フィルターのようにカメラの露出を約 1 目盛り変えたような効果があります。カメラの露出やホワイト・バランスの設定については、ご使用になるカメラの取扱説明書をご覧ください。

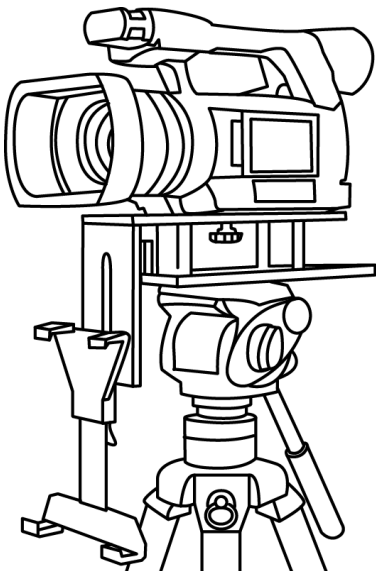
カメラレンズの下に据付時



1. プロンプターフレーム金具の底部にあるねじ穴に、お持ちの三脚アダプタを据付け、ねじを締めます。三脚の雲台の上にプロンプターフレーム金具を上にして、三脚アダプタを差込み固定します。プロンプターフレーム金具の垂直なプレートの面が前方を向くように取り付けします。必要に応じて 3/8 インチ→1/4 インチ変換アダプタねじをお使い下さい。

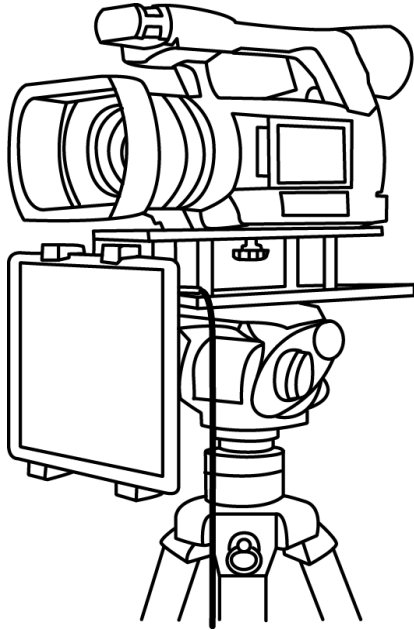


2. 垂直なプレートの正面にタブレットアジャストホルダーをタブレットアジャストホルダー用インチねじ(長)で固定します。



3. プロンプターフレーム金具の上面にあるねじ穴よりカメラ取付用ねじ(短)を使用して、カメラをフレームに固定してください。カメラレンズが良い位置になるように、カメラのポジションを調整してください。

4. お手持ちのタブレットの電源をオンにして、あらかじめ Dvprompter app をインストールし、アプリを起動しておいて下さい。(詳しくは P11 を参照してください)



5. 設定されたタブレットをタブレットアジャストホルダーに取付けます。
ホルダーのサイズを調整し、タブレットがしっかり固定できる位置でロックしてください。
ロックレバーはタブレットアジャストホルダーの裏面にあります。

(補足 1) リモコンの操作は付属するリモコンタイプに合わせた設定を選択してください。
(詳しくは P14 を参照してください)

(補足 2) 必要に応じてプロンプターの設定や、カメラの露光時間を調節してください。
(詳しくは P8 を参照してください)

■ タブレットアジャストホルダーの調整範囲 (タブレットの幅) : 最小 110mm / 最大 210mm

Apple	iPad mini (8.3 inch)	195.4mm x 134.8mm x 6.3mm
	iPad (10.2 inch)	250.6mm x 174.1mm x 7.5mm
	iPad Pro (11.0 inch)	247.6mm x 178.5mm x 5.9mm

■ タブレットアジャストホルダーに装着出来ないタブレット *1

Apple	iPad Pro (12.9 inch)	280.6mm x 214.9mm x 6.4mm
Android	Galaxy tab S8 Ultra(14.6inch)	208.6 mm x 326.4mm x 5.5mm
	Galaxy tab S8+(12.4inch)	185.0 mm x 285.0mm x 5.7mm
	Galaxy tab A(10.1inch)	149.4 mm x 245.2mm x 5.5mm
	Galaxy View SM-T670NZKAXJP (18.4 inch)	451.8 mm x 275.8mm x 7.5mm

*1 (2022年9月現在発売されている商品)

App StoreSM からアプリケーションソフトウェアをダウンロードする

dv Prompter を下記のどちらかの方法でダウンロードしてください。*無料でダウンロードできます。

- PC でダウンロードしたものを iPad[®] に同期する。
- iPad[®] に直接ダウンロードする。
* インターネット、または、ワイヤレス通信に接続していることを確認してください。



<iPad[®] に直接ダウンロードする場合>



ソフトウェアをダウンロードするときは、ホームスクリーンの App StoreSM アイコン をタップしてください。iPad[®]用のソフトウェアをストアでブラウズするか、もしくは、スクリーン上部、または、下部の検索バーをタップし、datavideo または、dv Prompter と入力してください。検索アイコンを右にタップすると、検索が実行されます。検索結果のリストにソフトウェアが表示されるので、フリー アイコンをタップし、インストールします。



インストールされているソフトウェアのアップデートが有効になると App StoreSM アイコンの表示が変わります。タップするとソフトウェアのアップデートが実行され、dv Prompter のようなお気に入りのソフトウェアは常に最新バージョンになります。

Google Play Store からアプリケーションソフトウェアをダウンロードする

dv Prompter を下記の方法でダウンロードしてください。*無料でダウンロードできます。

- タブレットに直接ダウンロードする。
* インターネット、または、ワイヤレス通信に接続していることを確認してください。



Google Play

ソフトウェアをダウンロードするときは、ホームスクリーンの Google Play ストア[™] アイコン をタップしてください。Android[™] 用のアプリをストアでブラウズするか、もしくは、スクリーン上部、または、下部の検索バーをタップし、datavideo または、dv Prompter と入力してください。検索アイコンを右にタップすると、検索が実行されます。検索結果のリストにソフトウェアが表示されるので、フリー アイコンをタップし、インストールします。

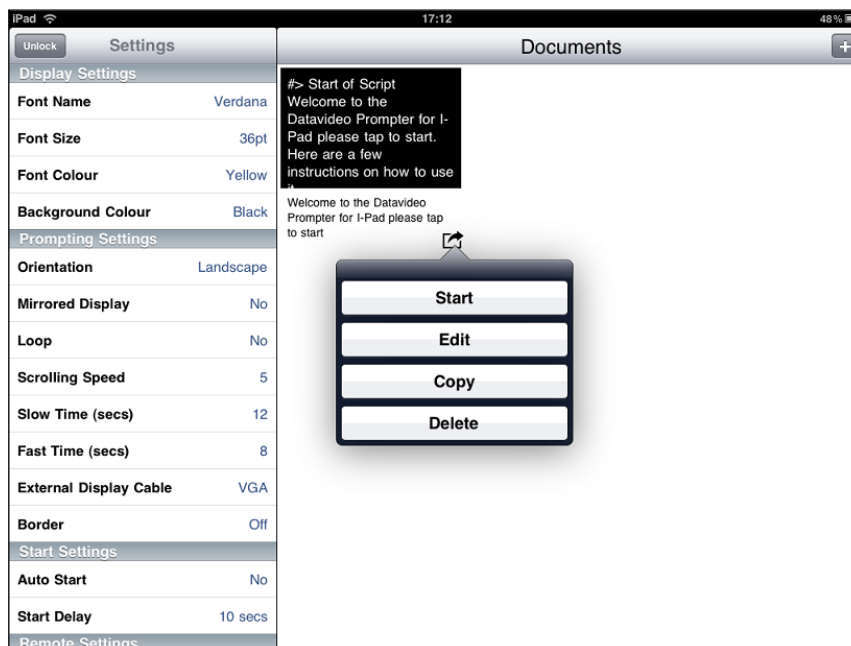
* 現在 Windows タブレット/スマートフォン向けのアプリはありません。

タブレット機器設定

1. タブレットで長時間操作をしないときは、原稿のスクロール等が途中で中断しないように、オートロック/オートスリープの機能を OFF に変更してください。
2. 1 項と同じようにご使用を始める前に携帯電話、SMS、アラーム、および E メール機能も OFF にしてご使用いただくことをお勧めします。

- * ご使用時にはタブレットのバッテリーが十分充電されている事をご確認下さい。
- * アンドロイドの場合、端末が HID ドライバーか Bluetooth キーボードに対応しているか確認してください。
また、ワイヤードモードを使用する場合、ジャックソケットが Microphone 入力に対応しているか確認してください。

アプリケーションソフト dv Prompter の設定



■ディスプレイの設定 (Display Settings)

フォント、フォントサイズ、フォントの色、背景色を設定することができます。

初期設定はフォントの色：白、フォント：Arial、フォントサイズ：36pt、背景色：黒になっています。

Font Name 8種類のフォントから選択できます。(日本語は1種類・Arialのみ対応)

Font Size iPad®: 10サイズから選択できます。(9pt~54pt)

Android™: 24サイズから選択できます。(9pt~122pt)

Font Colour / 7色(黒、白、赤、黄、青、緑、オレンジ)から選択できます。

Background Colour 注意: 文字は全て選択した色で表示されます。一部の文字を別の色に変えることはできません。

フォントとサイズを変えながら、カメラやプロンプターから離れた場所で快適に読めるかどうか試す必要があります。

注意: リモコンのケーブルの長さは3m及びBluetooth™ワイヤレスリモコンの動作距離は約3mです。

iPad®, Android™タブレットの可読範囲は3mです。

■プロンプターの設定 (Prompting Settings)

Orientation 表示する画面の方向を設定をします。

Portrait: 縦 / Landscape: 横

Mirrored Display 表示形式を設定をします。

Yes: 文字をガラスに映し、反転させて使用

No: ガラスに映さずに普通のディスプレイとして使用

Loop スクロールタイプを設定をします。

Yes: 繰り返しスクロール / No: 1回のみスクロール

Scrolling Speed 文字のスクロール速度を10段階で設定をします。(1遅い → 10早い)

はじめはスクロール速度を5にしておくとい良いでしょう。

リモコンを使って速度を調整することも出来ます。

Slow Time / Fast Time	Scrolling Speed で設定した速度の微調整に使用します。 リモコンを使用する場合は、SPEED ボタン及びスクロール加速/減速ボタンを使用します。 例)カメラ前で原稿 1 ページ分を 5~8 秒で読む人の場合は、Slow Time・8 秒、Fast Time・5 秒に設定します。スクロールの最中に SPEED ボタンを押すと、1 段階ずつ速度が変わります。
External Display Cable	VGA やコンポジット信号に対応した外部のモニターに接続します。 (専用ケーブルが必要です。すべての機器で利用できるわけではありません) ※Android™ のアプリにはこのメニューは御座いません。
Border	表示画面の外枠範囲を 4 段階 (Small、Medium、Large、OFF) で指定できます。 ※Android™ のアプリにはこのメニューは御座いません。
Justification	文字列の配置を設定します。 Left 左添え / Center 中央添え / Right 右添え

■スクロール開始時間設定 (Start Settings)

Auto Start	スクロールスタートの自動・手動を選択します。 Yes: 自動 / No: 手動
Start Delay	Auto Start で「Yes: 自動」を選択した場合、遅延させる秒数を 0~10 秒の間で設定できます。

■リモートの設定 (Remote Settings)

Break Marker	あらかじめ登録したマーク (初期設定は *#) を原稿内に付けておくと、付けた箇所 に瞬時に移動できます。 ※リモコン使用時のみ有効。
Remote Type	使用するリモコンの種類 (None、Wired、Wired-WR-150、Wireless、Bluetooth、 Bluetooth -WR-450、Bluetooth -WR-500、Wired-WR-500) を選択します。 ※Wireless は使用できません。

■ビルドのバージョン

使用中のソフトウェアのバージョンを確認できます。

タブレットの設定

プロンプターとして使用する前にタブレットの自動ロック機能の設定を忘れずに「しない」にしてください。
また、バッテリーが十分に充電されていることを確認してください。

原稿を入力する

dv Prompter に原稿を入力します。

- ① タブレットにメールで送る。
メールで送られてきた文章を Edit Document にコピー & ペーストします。
- ② Edit Document を使用して直接入力します。
- ③ PC で作成した原稿 (テキストファイル) を iTunes® 経由で同期します。

<iTunes 経由で同期する場合>

1. iTunes®を開き、デバイスを選択します。
2. 「App」をクリックし、ファイル共有画面で「dv Prompter」を選択します。
3. 転送したいテキストファイルを選択します。
4. iPad®と PC を接続し、同期ボタンをクリックし、転送します。

注意: テキストファイルは必ず「文字コード: UTF-8」で保存してください。その他のエンコードでは正しく転送されません。

リモコンの操作方法

TP-300-BR2 キットのタブレット用のリモコンは下記の物が同梱されています。

『WR-500』Bluetooth™ワイヤレス・ワイヤード兼用リモコン(iPad®、Android™タブレット共用)
首掛け用ストラップ ワイヤード用ケーブル 3m 1 式

※) 本体を分解・改造はしないでください。保証の対象外となります。

『WR-500』Bluetooth™ワイヤレス・ワイヤード兼用リモコンを使用する

接続と操作



- ① 充電及び表示用 LED ライト
- ② 首掛け用ストラップ取付ソケット

+ スクロール 加速 : 文字のスクロール速度が加速します。

- スクロール 減速 : 文字のスクロール速度が減速します。

※リモコンを使用するときのスクロール速度は 5 が最適です。

◀◀ ブレークマーカ 前方 : スクロールを停止させた後、原稿の前方へジャンプさせるときに使用します。

▶▶ ブレークマーカ 後方 : スクロールを停止させた後、原稿の後方へジャンプさせるときに使用します。

※ブレークマーカを使用する場合、あらかじめ、設定しておいた Break Markers を原稿に付けておく必要があります。

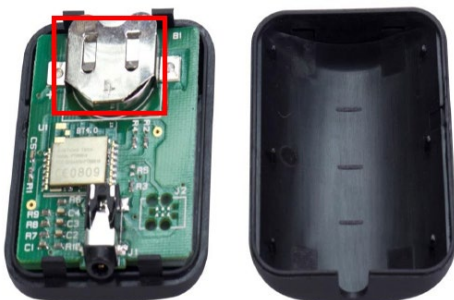
▶▶ 再生 / 一時停止 : スクロールの開始/一時停止をします。もう一度スクロールさせるには再度、このボタンを押してください。



首掛け用ストラップを②に取り付けた様子

ご利用方法

本体にはボタン電池(CR2032)が内蔵されています。
また電池が切れた際はユーザー自身で電池を交換することが可能です。



カバーを外して
表面(+)を上に向けて差し込む

※手袋等を使用して作業を行ってください

指紋を付けると錆びが発生して不具合の原因になります。

※電源は本体が 5 分無操作状態が続くと自動的に切れます。

『WR-500』 ワイヤードモード(有線)で使用

出荷時に本体はワイヤードモードに設定されています。必要に応じてワイヤレスモードに切り替えることが可能です。

ワイヤードモードで使用する場合は、本体を付属のワイヤード(有線)用ケーブルでスマートフォンまたはタブレットに接続する必要があります。

ジャックプラグコネクタはタブレット端末のミニジャックソケットに適合します。

※)ワイヤードモードで使用する場合は、dv Prompter アプリの Settings - Remote Type で“Wired - WR-500”に設定してください。

ワイヤレスモードからワイヤードモードに戻す場合、再生/停止ボタンを緑の LED が点灯するまで長押ししてください。

再生/停止ボタンを離し、もう一度いずれかのボタンを押したときに赤の LED が点灯すると、ワイヤードモードに切り替わっています



『WR-500』 ワイヤレスモード(Bluetooth™)で使用

※) 一般的な Bluetooth デバイスとはペアリング方法が異なりますのでご注意ください。
iOS の場合、【設定- Bluetooth】画面からのペアリングは不要です。

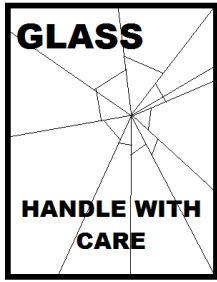
ワイヤレスモードに切り替えるには、以下の手順を行います。

1. 再生/停止ボタンを緑の LED が点灯するまで長押しし、離します。
離した後、緑の LED が点滅します。
2. タブレットで dv Prompter アプリを起動し、
Settings - Remote Type で「Bluetooth - WR-500」を選択します。
3. dv Prompter アプリで Scripts から原稿を再生します。
リモコンが使用可能になっている事をご確認ください。
(ボタンを押したときに緑の LED が点灯します)



※)現在使用しているモードがワイヤレスかワイヤードかわからなくなった場合、
いずれかのボタンを押したときに点灯する LED の色を確認してください。
赤の LED が点灯した場合はワイヤードモード、緑の LED が点灯した場合はワイヤレスモードです。

60/40 ガラスを清掃する



本製品には、60/40 ガラスが 1 枚含まれています。注意してお取扱ください。

輸送や開梱、清掃、製品に 60/40 ガラスを組立てたり、分解したりするときには、破損する危険を回避するために、本取扱説明書にしたがって注意して扱ってください。

ほこりや指紋を取除くために、定期的にガラスを清掃することをお奨めします。清掃することによってガラス越しに撮影したものを録画するときに最高の画質を保証します。

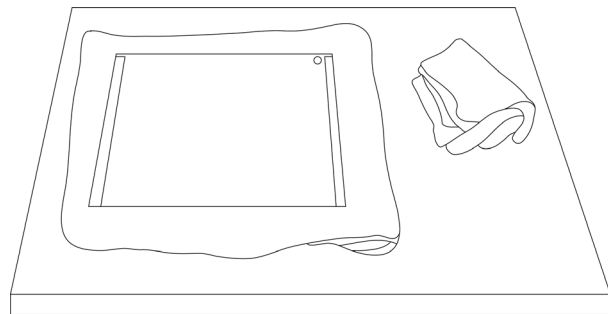
プロンプターフードに取付けた状態で、ガラスを清掃することは、絶対におやめください。

マジックテープを付属の取外しツールを使って、フードからガラスを慎重に取外してください。ガラスを清掃した後、再度、プロンプターフードに取付けてください。ガラスは常に、布で覆われた端を持って慎重に取扱ってください。

ガラスの品質を維持し、清掃時に傷を付けないようにするためには、

- 研磨布やパッドを**決して使用しないこと**。また、研磨剤入りの液体をガラスの上に**決して零さないこと**。
- 清掃には、酸性、また酢を含んだ液体を**決して使用しないこと**。

柔らかく、安定した、表面に汚れがなく、けばだっていない表面、つまりテーブルにきれいな布を置いたようなところにガラスを載せます。それから、汚れがなく、けばだっていない、柔らかな布でガラスを清掃します。



クリーニング液を直接ガラスに付けることは、おやめください。代わりに布に少量のクリーニング液を含ませるか吹きかけてください。

ガラスの清掃は円を描くようにして軽く布でガラスを拭きます。指紋や汚れが完全に取れたことを確認してから、ガラスを裏返し同じ作業を繰り返します。

清掃が完了したならば、プロンプターフードにガラスを取付けます。取付けるときには、布で覆われた端以外は、決して持たないようにしてください。**ガラスの緑色のシールがタブレット側に、反対に赤色のシールはレンズ側に向いていることを確認してください。**

必要ならば、カメラフードを取付けなおすか、固定しなおしてください。

仕様

型番	TP-300-BR2
可読範囲	3m
リモコン	『WR-500』 Bluetooth™ ワイヤレス・ワイヤード兼用リモコン (iPad®、Android™ タブレット共用/ワイヤード用ケーブル 3m 付き)
寸法 / 質量	【プロンプターキット(組み立て後)】 250mm(幅) × 210mm(高さ) × 415mm(奥行) タブレットホルダー含まず / 約 1.82kg 【60/40 ガラス】 230mm(幅) × 185mm(高さ) / 約 0.2kg 【タブレットアジャストホルダー調節可能範囲】 110 ~ 210mm

※仕様は、予告なしに変わることがあります

datavideo は、Datavideo Technologies Co., Ltd の登録商標です。
日本語訳・制作 株式会社 M&Inext

2022 年 9 月 14 日